





戒することによりムスリムは自制心や神の恩 の理解、そして まれない人々への同情心を います。イスラ ムの 戒では日の出から日没まで、あらゆる肉体的欲求を断つことが求められ、それは 食だけでなく性的行 にも及びます。また神 なこの月においては、通常禁じられている事柄もより く禁じられます。 戒中は四六 中、神への 属的な により、自らの欲求を制しなければなりません。この に する意 と忍耐の精神が、私たちの信仰を るぎないものとするのです。また 戒には、自己の制御能力を培わせてもくれます。また 食のように普段 可されているものから 戒する者は、日常の自分の罪に する意 が高くなります。この精神性の高 は、嘘や 性への欲望のまなざし、噂 やその他の を にする 々な 癖などから脱却する良い 会を与えてくれます。また空腹と喉の きを直に味わえば、世界中の えた人々の 乏を 感出来るでしょう。自分でその苦しみを味わわない内は、に する本当の を抱くことも不可能ではないでしょうか？ ラマダ ンはまた、慈 と施しの月でもあるのです。

日没 に 戒が解かれると?????

と呼ばれる 食が られ、夜になれば家族や友人たちが集まり、この 期だけの特 な食事をします。多くの人々は礼 をしにモスクへ出 け、深夜にはラマダ ンだけの特 な礼 が行なわれます。ある者たちは のある行いとして、この一ヶ月にクルア ンを全て みきり、またクルア ンの朗 は モスクの外まで き渡ります。また各家庭では日の出前に起床し、日没まで えをしのごことが出来るよう食事を ります。ラマダ ンが わりに近づくともスリムは、“ライラトル=カドル（神威の夜）”という、クルア ンが 示された夜が祈念します。そしてラマダ ン月はイスラ ムの祭日の一つである、イ ドル=フィトルといわれる 戒明けのお祭りで幕を じます。ムスリムにとってこの日は喜びに ち溢れた日となり、ラマダ ン月の 戒 成を共に祝い、子供たちや家族、友人に り物を渡すことが となっています。またムスリムは、この日 まれない人々にザカ トル=フィトルと呼ばれる特 なの喜 （その地方の一般的な主食とされるものの配布）をすることによって、皆で幸福な日を迎えることが出来るように努力するのです。

この 事のウェブアドレス:

<https://www.islamreligion.com/jp/articles/47>

著作 2006-2015 断 を禁じます。 2006 - 2023 IslamReligion.com. 断 を禁じます。